



*hvc*  
human health care

# 株主通信

2012年3月期第2四半期報告

エーザイ株式会社



AFUTUREFREEOLFLF  
GlobalAlliance

エーザイはWHOのリンパ系フィラリア症  
制圧活動を支援しています。

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より  
ご指導、ご支援を賜り、誠に  
有難うございます。

2012年3月期第2四半期  
決算と経営の状況をご報  
告申し上げます。

代表執行役社長 (CEO)

**内藤 晴夫**

## 業績のポイント

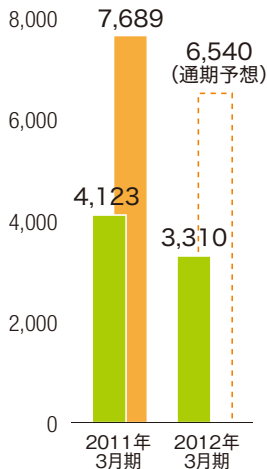
- 第2四半期(累計)の連結売上高は、3,310億210百万円(前年同期比19.7%減)となりました。
- 売上高については、アルツハイマー型認知症治療剤「アリセプト」が、米国における物質特許満了により813億54百万円(前年同期比52.7%減)、プロトンポンプ阻害剤「パリエット」(米国名「アシフェックス」)が632億77百万円(同10.0%減)となりました。がん関連領域製品の売上高は463億4百万円(同17.2%増)、連結売上高構成比は前年同期9.6%から14.0%に拡大いたしました。
- 利益については、米国における「アリセプト」物質特許満了後のパートナーに対する提携費用減少等により販売費が大きく減少したものの、売上高減少に伴う粗利の減少により、営業利益、経常利益および四半期純利益は減益となりました。一方、営業利益率においては、前年通期の14.7%から0.5ポイント改善し15.2%となりました。

## 第2四半期決算の概況(1)

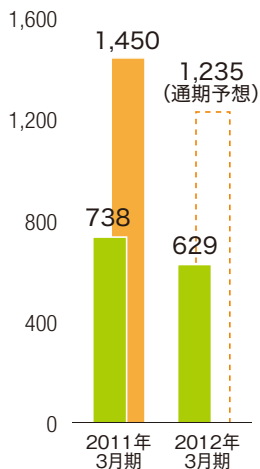
(数字は四捨五入表示)

■ 通期 ■ 第2四半期(累計)

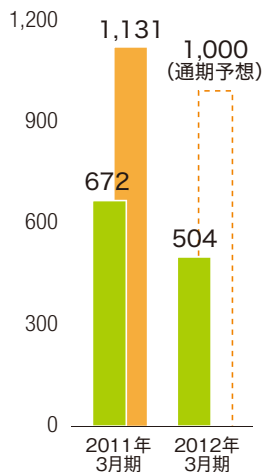
### 売上高 (単位:億円)



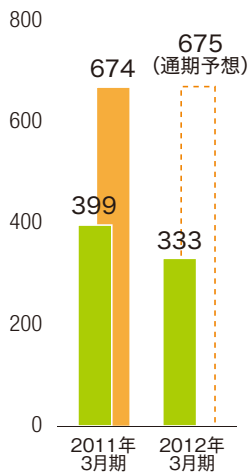
### 研究開発費 (単位:億円)



### 営業利益 (単位:億円)



### 四半期(当期)純利益 (単位:億円)



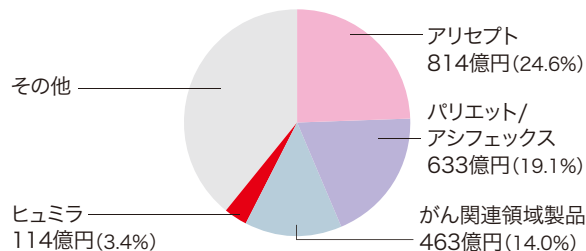
\*本株主通信に記載されている予想および計画等は、さまざまな不確定要素(経済情勢、薬事制度、研究開発上のリスク、製造承認許可など)により変動するものであることをご了解願います。

## 第2四半期決算の概況(2)

(数字は四捨五入表示)

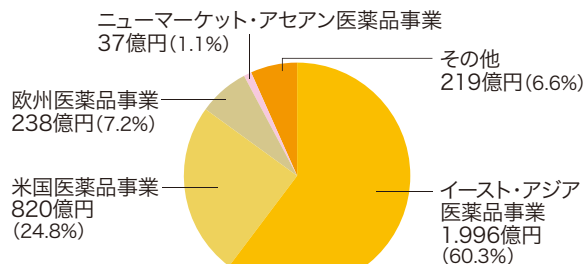
### 主力製品の売上高

( )内は構成比

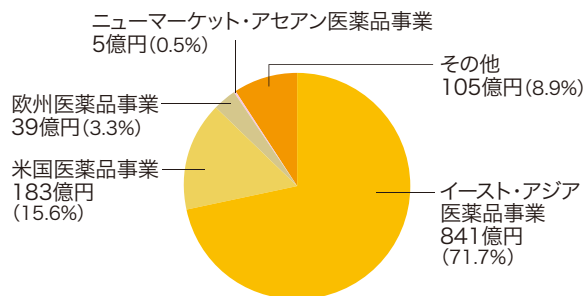


### 報告セグメント別売上高\*1

( )内は構成比



### 報告セグメント別利益\*1、\*2



\*1: 2012年3月期より、医薬品事業を東アジア(日本、中国、韓国、台湾、香港)、米国、欧州、ニューマーケット・アセアン(ブラジル、メキシコ、ロシア、カナダ、オーストラリア、インド、中東、東南アジア等)の4つの新しい報告セグメントとして構成いたしました。

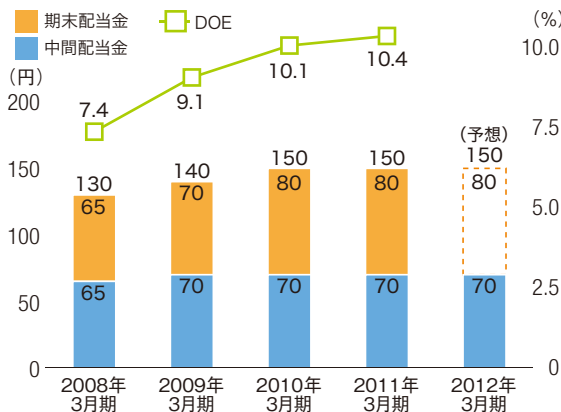
\*2: 研究開発費(629億円)および親会社の本社管理費等(40億円)は、報告セグメント別利益に配分しておりません。

## 株主還元について

株主還元については、連結業績、連結純資産配当率\* (DOE) およびキャッシュ・インカム\*を総合的に勘案し、株主の皆様へ継続的・安定的な配当を実施しております。

2012年3月期の中間配当金は、株主の皆様への継続的・安定的な配当という基本方針のもと、1株当たり70円とさせていただきます。なお、期末配当金は80円(年間配当金150円)を見込んでおります。

### 配当金およびDOEの推移



\*純資産配当率 (DOE) = 配当性向 × 自己資本当期純利益率  
DOEには、株主の皆様への利益配分を示す配当性向と、株主の皆様が投資した資金を使いどれだけ効果的に利益を出せたかを示す自己資本当期純利益率の2つの要素が含まれております。

\*キャッシュ・インカムは、成長投資、配当支払、借入返済等に使用可能なキャッシュの総額であり、企業の成長性・戦略を検証する尺度と考えております。  
算式: 当期純損益 + 有形・無形固定資産減価償却費  
+ インプロセス研究開発費 + のれん償却額  
+ 減損損失 (投資有価証券評価損含む)

## トピックス

### ●日本で抗悪性腫瘍剤「ハラヴェン」を新発売

2011年7月、日本において「手術不能又は再発乳癌」を効能・効果とする、新規抗悪性腫瘍剤「ハラヴェン静注1mg」を新発売いたしました。

本剤は当社が自社創製・開発した新規抗がん剤で、前治療歴のある転移性乳がんの患者様において、単剤で統計学的に有意に全生存期間を延長した世界で初めてのがん化学療法剤です。

全MRががん領域での活動に取り組み、がんと共に生きる女性とご家族の想いにより添い、QOL向上により一層貢献し、当社のヒューマン・ヘルスケア (hhc) ミッションを果たしてまいります。



### ●ブラジル、メキシコに販売拠点を設立

ラテンアメリカにおける初めての医薬品販売拠点を、2011年4月にブラジル、8月にメキシコに設立いたしました。

中期戦略計画「はやぶさ」で掲げたグローバルトップ20カ国進出をめざし、ラテンアメリカでの医薬品アクセスの拡大、アフオーダブルプライシング (受け入れ可能な価格付け) の実施などに取り組み、新興市場における多くの患者様とご家族のベネフィット向上に貢献してまいります。

# 開発品の状況

4月以降に開発ステージに進捗があった開発品は以下のとおりです。(2011年10月末現在)

領域	製品名、 開発品コード	剤形	概要	地域	開発品の状況			
					フェーズII	フェーズIII	申請	承認
がん・ 支持療法	ハラヴェン (E7389)	注射	微小管ダイナミクス阻害剤／乳がん	日本 スイス				4月 5月
			乳がん	オーストラリア アジア4カ国*				
			非小細胞肺癌	国際共同治験				
			肉腫	日本				
	ダコジエン (E7373)	注射	DNAメチル化阻害剤／【効能・効果追加】急性骨髄性白血病	米国				
			【効能・効果追加】急性骨髄性白血病の小児適応	米国				
	E7080	経口	VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害剤／マルチキナーゼ阻害剤／甲状腺がん	国際共同治験				
MORAb-003	注射	モノクローナル抗体／プラチナ製剤耐性卵巣がん	欧米					
MORAb-004	注射	モノクローナル抗体／メラノーマ	米国					
神経	バンゼル (E2080)	経口	てんかん治療剤／4歳以上の小児および成人におけるレノックス・ガストー症候群に伴うてんかん発作の併用療法	カナダ				6月
	ゾネグラン (E2090)	経口	てんかん治療剤／【効能・効果追加】部分てんかん単剤療法	欧州				
	E2007 (一般名： ペランパネル)	経口	AMPA受容体拮抗剤／部分てんかんの併用療法	欧州				
			部分てんかんの併用療法に係る適応(再提出に向けて準備中)	米国				
		全般てんかんの併用療法	国際共同治験					
血管・ 免疫反応	ヒュミラ (D2E7)	注射	ヒト型抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体／【効能・効果追加】若年性特発性関節炎	日本				7月
			【剤形追加】体重の少ない患者様向けの新製剤「ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.4mL」	日本				7月
			【効能・効果追加】関節リウマチにおける関節の構造的損傷の防止	日本				
	ワソラン	経口 注射	カルシウム拮抗性不整脈治療剤／【効能・効果追加】上室性の頻脈性不整脈に関する小児適応	日本				5月
	ワーファリン	経口	経口抗凝固剤／【剤形追加】顆粒剤	日本				7月
			【用法・用量追加】小児における顆粒剤の用法・用量	日本				10月
	T-614	経口	関節リウマチ治療剤／関節リウマチ	日本				
E6005	外用	ホスホジエステラーゼ4阻害剤／アトピー性皮膚炎	日本					
消化器	パリエット (E3810)	経口	プロトンポンプ阻害剤／【効能・効果追加】低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制	日本				

\*アジア4カ国：韓国、タイ、マレーシア、香港

- プロトンポンプ阻害剤「パリエット/アシフェックスエクステンドリリース 50mg製剤」について、欧米での開発を終結することを決定し、申請を取り下げました。
- 抗がん剤「オンタック」について、米国で、末梢性T細胞リンパ腫を対象としたフェーズIII試験を開始いたしました。患者様価値向上に向けた改良型新製剤の開発を優先するため、当該試験を一旦中止いたしました。

## 株式に関するメモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711(通話料無料) (平日 9:00～17:00 オペレーター対応)
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.eisai.co.jp/fr/index.html">http://www.eisai.co.jp/fr/index.html</a> ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 株式に関するお手続き等について

お問い合わせ内容	証券会社にて株式をお持ちの場合	特別口座*の場合
住所変更	お取引の証券会社にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
单元未満株式の買取請求		
配当金受取方法の変更		
未受領の配当金の受取方法	三菱UFJ信託銀行 証券代行部 TEL:0120-232-711 (通話料無料)	

\*株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)に預託されていなかった株主様の株式は、当社が株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設して記録、管理しております。

### 株式に関するお問い合わせ先

エーザイ株式会社 総務部

TEL:0120-501-217

(平日 9:00～17:00 通話料無料)

## 株式の状況

(2011年9月30日現在)

発行可能株式総数	1,100,000,000株
発行済株式総数	296,566,949株
うち自己株式数	11,598,412株
株主数	115,781名

### 大株主の状況

(2011年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	15,678	5.29
日本生命保険相互会社	15,344	5.17
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	15,254	5.14
株式会社埼玉りそな銀行	10,000	3.37
エーザイ従業員持株会	7,158	2.41
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	6,873	2.32
ジェーピー モルガン チェース バンク 385147	5,793	1.95
株式会社 みずほコーポレート銀行	4,680	1.58
公益財団法人 内藤記念科学振興財団	4,207	1.42
株式会社みずほ銀行	3,617	1.22

\*持株数は切捨表示しております。

\*持株比率は自己株式を含む発行済株式数に対する割合として算出しております。

\*自己株式11,598千株(3.91%)は、議決権がないため除いております。

\*表中の株主名は、2011年9月末時点の株主名簿で確認できた名義のみ記載しております。



## ザーネクリーム・飴送付の休止

毎年12月に株主の皆様(9月末時点で100株以上お持ちの株主様)へ、ご挨拶としてザーネクリームに飴、冊子等をセットしてお送りしておりましたが、経営資源有効活用の観点から、当面休止させていただきます。

楽しみにしていただいている株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、株主の皆様へは配当金として保有株式数に応じた還元をさせていただきたく存じます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 個人株主説明会を開催

10月4日、5日、6日に、福岡、大阪、名古屋の各会場で個人株主説明会を開催いたしました。各会場ともIR担当の専務執行役より、「事業概要と新中期戦略計画『はやぶさ』の眼目」と題して、企業理念とhhc活動、プロダクトクリエーション活動、新中期戦略計画『はやぶさ』の眼目、株主価値の創造の4項目をご説明いたしました。各会場とも活発なご質問をいただき、当社と株主の皆様との貴重なコミュニケーションの場となりました。



大阪会場

## 配当金の口座振込によるお受取りのご案内

配当金はお受取り忘れのない口座振込みでのお受取りをお勧めいたします。

口座振込をご指定いただきますと、配当金支払開始日にご指定の銀行等の口座に配当金をお振込いたしますので、迅速・安全・確実に配当金をお受取りいただけます。郵便局に出向く必要もなく大変便利です。

- ご希望の株主様は以下のお問い合わせ先にお問い合わせください。

## 「特別口座」で株式をお持ちの株主様へ

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)に預託されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に当社が「特別口座」を開設して記録、管理しております。

この「特別口座」は、あくまで暫定的な口座であり、売買の際には、証券会社の取引口座に振り替えていただく必要がありますので、お早めに証券会社の取引口座への振替をお願いいたします。

- お手続きにつきましては、以下のお問い合わせ先にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

証券会社にて株式をお持ちの株主様

- ▶▶お取引のある(口座を開設されている)証券会社

特別口座にて株式をお持ちの株主様

- ▶▶三菱UFJ信託銀行 証券代行部  
0120-232-7111(通話料無料)